

事業計画名

最新型複合旋盤加工機導入による高精度・生産性向上と新規市場開拓



最新型複合旋盤加工機



5軸型の複合旋盤が 高品質・短納期化を実現

三栄機械(株)は、各種産業機械の製作、中でも主に部品の加工を担う“鉄鋼と部品のスペシャリスト”。また、家具製作に代表される木工産業が盛んな旭川地区にあって需要の高い木材加工にも多数の実績を持つ。

本事業では、製品の精度と品質を上げながら多品種少

量生産という時代のニーズにも応えるべく、5軸型の最新型複合旋盤を道内でいち早く導入。工程の効率化によるリードタイム短縮、それに伴う人件費など生産コストの削減という目標を達成した。また、従来より複雑な加工のプログラムが可能になったこともあり、より付加価値の高い製品を迅速に、低価格で提供できるようになった。これを強みに今後は新規分野の開拓も進め、積極的な需要の掘り起こしに乗り出す。

鉄を知り、鉄を制する

精密な部品加工で取扱業種の拡大へ

鉄を削る作業自体は機械によるものだが、それでも職人の技術や経験、勘によるところが大きい。どこまで削るかだけでなく、工程によって別の機械にセットし直す時に生じる寸法の誤差の調整などにも、熟練の技術や時間を要する。今回導入した道内でも数少ない5軸型は、一度セットするとワンプログラムで複数工程の加工が済むことから、仕上がりの精度アップとともに、量産も可能に。これにより部品メーカーとの連携も視野に入ってくる。もちろん少量多品種のニーズにも対応できるため、これまで経験のある医療機器をはじめ、音響機器、自動車、そして農業機械へと、受注範囲を広げていきたいと考えている。



さらなるチャレンジで旭川に夢を育てる

もともと木工業の盛んな旭川にはもの作りの基盤があり、同社もその中で鍛えられてきた。そんな地域特性の中で、今後、TPPIに立ち向かう地元の農業を助けたいという思いから、機械化という側面で農業生産の効率化を支えたいと考えている。また、技術力をさらに磨きながら地域の業界を牽引し、旭川に若者が夢を持てる産業を育てるべく、航空部品製造へのチャレンジも計画。今後、ISO規格における航空機関連の品質マネジメントシステム等の取得にも取り組む予定だ。



専務取締役

平尾 隆太

鉄には感情はないですが、含有物の組成によってそれぞれ個性があって、生き物みたいに抵抗してきます。同じように削っても全部が同じにならない、奥が深いものです。それぞれの鉄の“クセ”を見極め、対話しながら加工するってすごくおもしろい世界なんです。そういう奥深さややりがいをもっと若い人に知ってもらって、これからの旭川をいっしょに盛り上げていければと考えています。

TOPIX

プロペラなど特殊形状の加工も可能に！

同時に複数箇所を加工できる「5軸型」の旋盤は、3次元曲面の加工にも威力を発揮する。これによりプロペラなどの加工も可能になった。

COMPANY DATA

三栄機械株式会社

TEL.0166-47-1135 FAX.0166-48-8817

住 所 北海道旭川市永山北2条6丁目1番38号
 代表者名 平尾 満泰
 資 本 金 1,000万円
 設 立 昭和28年
 事業内容 鉄工業、非鉄金属製造業、業務用機械器具製造業